



屏水中学校 通級指導教室

へいすい教室だより

2018年6月15日(金)

文責 畑 初恵

「今が大事！」

アジサイの花が美しい季節。この時期は自分の受け止め方次第で、周囲が全く違って見えます。梅雨はジメジメして嫌だと思えるのか、植物が潤っているなあ、雨の日は読書でもしようか等と思うのかで気分は全く違います。自分の人生を作っていくのは自分。今の生き方を選んでいるのも自分。子どもたちにも、環境や人のせいにならず、自分の言動や思いを振り返り、より良い見方考え方に切り替えられる人になってほしいと願っています。

そのためにも「今が大事」。過去も未来も現在には存在しない不確かなものです。過去を悔やんでも戻りません。未来に大きな目標を掲げても、そのための努力を今しなければ実現不可能です。理想や目標は、高すぎると具体性が消えて、逆に行動力を削ぐこともあります。大事なことは「今できることを確実にしていくこと」の積み重ねです。

来週は学期末考査です。特別支援教育でよく言われる「スモールステップ」を実生活に生かして、子どもたちが毎日の積み重ねを継続できるように、保護者の皆様には温かい気持ちでサポートをお願いします。

「あいさつの大切さ」を確認し、練習しました。

6月のグループ学習は、良好な人間関係を作る第一歩となるあいさつのスキルを身につけることを主眼としました。その後の実生活に役立てられるようにと考えていたのですが、ロールプレイをする時間が短くなり、3場面のみでの練習となりました。普段の生活の中でさまざまな状況に応じて気持ちの良いあいさつができるように、ぜひ保護者の皆様から促したり手本を示したりしてあげてください。

【あいさつをする手順】

①まず相手を見る

視線をあわすことは、信頼、尊敬、落ち着きを伝える行動です。

②感じの良い声の調子を使う

元気のよい、または、うれしそうなお声の調子は、「あなたに会えてうれしい」という気持ちを伝えます。

③ことばであいさつを伝える

「おはようございます」「こんにちは」「こんばんは」「よろしくお願いします」「ありがとうございました」「はじめまして」「おひさしぶりです」「お元気でしたか」「おはよう」「やあ」「ハロー」

時と場面に応じてさまざまなあいさつがあります。

友だちと目上の人と家族では、あいさつの仕方がかわります。

【言葉以外のポイント】

声の大きさ 表情 姿勢
距離 アイコンタクト
身ぶり・手ぶり



ストップ(stop)立ち止まって
スマイル(smile)笑顔で
スパーク(spark)明るく元気に
スピード(speed)相手より先に
スピリット(spirit)心をこめて

《次回グループ学習》7月11日(水)14:10～

〈内容〉体操教室・からだほぐし、体感トレーニング、エアロビクス、リズムダンス等
〈場所〉へいすい教室プレイルーム 〈準備〉体操服、水筒、汗拭きタオル、